

# JCCA

Kyushu Branch, Japan Civil Engineering Consultants Association

九州支部  
支部だより

Vol. 53 2024. 7

支部長のご挨拶.....1	部会の活動 .....11	令和6年度会員名簿 .....19
支部組織図.....3	総務・企画部会.....11	
令和6年度事業運営方針.....4	特別部会.....13	
令和5年度事業報告.....6	対外活動部会.....14	
	技術部会.....15	
	夢アイデア部会.....16	
	委員会 SNS.....17	



日ごろより、一般社団法人建設コンサルタンツ協会並びに同九州支部の活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当支部は、九州・沖縄 8 県の会員総数 158 社（令和 6 年 4 月 1 日時点）で構成しており、全国 9 支部の中でトップクラスの陣容に成長してまいりました。これもひとえに、発注者様をはじめ関係する皆さまのご支援の賜物だと深く感謝申し上げます。

九州支部はこの充実した陣容で、会員相互並びに関係諸機関や地域の皆さまと連携しながら、九州・沖縄地域で暮らす人々の安全・安心の確保と、その基盤である道路、鉄道、空港、港湾、河川、ダム、上下水道などの社会資本整備における企画、調査、設計、施工監理等の業務に事業者の技術的パートナーとして活動しています。

一方、建設コンサルタントを取り巻く課題として、「担い手の確保・育成」、「品質の確保・向上」、「国土強靱化への対応」などがあげられます。

担い手の確保・育成の観点からは、働き方改革やワークライフバランスの推進、さらには積極的な賃上げなどが社会全般の課題としてクローズアップされています。建設コンサルタントにおいても一層の魅力向上に向けた「担い手の確保・育成のための環境整備」への取組みが重要となっています。

品質の確保については、令和元年 6 月に改正された「品確法（公共工事の品質確保の促進に関する法律）」で、建設コンサルタント業務も同法の対象として明確化されました。これは建設コンサルタントの地位向上に大きく寄与しており、業務成果のさらなる品質の確保と向上が求められます。この品確法の改正から 5 年が経過した今、再度の改正が検討されています。その中で事業促進 PPP や CM 業務で求められる能力を評価できる具体的な仕組みの整備を協会として提案しています。

令和 2 年 7 月豪雨、令和 3 年 8 月の長雨、令和 4 年 9 月の台風 14 号、昨年 7 月の北部九州豪雨など、「地球温暖化」を通り越して「地球沸騰化」と呼ばれる気候変動の影響で九州では毎年のように豪雨・台風等の大規模自然災害に見舞われ、多数の人的被害に加えて公共土木施設にも甚大な損失が生じています。このように頻発化・激甚化する災害への対応や事前防災、さらには老朽化するインフラ施設のメンテナンスなど、国土強靱化への対応に今まで以上に貢献していく必要があります。

このような背景を踏まえ、九州支部では以下の取組みに力を入れてまいります。

1. 建設コンサルタントの一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備
2. 技術力と品質の確保・向上の促進
3. 広報活動の強化と社会貢献活動の推進

国土交通省では昨年の 4 月から BIM/CIM の活用が原則となりました。住民説明会などでの合意形成円滑化や構造物の干渉チェックなど可視化を主体とした「義務項目」と、3 次元設計データの施工・維持管理への引き渡しなど i-Construction を目指した「推奨項目」に分けてスタートされました。自治体においてもその取組みが進められつつあります。また、AI や IT など新技術の急速な進歩なども相まって、まさに発注者様を含め建設関連産業に関わる全ての関係者の仕事のやり方が劇的に変化しようとしているところです。今後、公共事業に BIM/CIM、AI、i-Con をはじめと

するデジタル化、いわゆる「インフラ DX」を進めていくためには、中小を含めた全ての建設事業関係者が対応できる環境整備が必要であり、協会としてもさまざまな取り組みを進めているところです。

建設コンサルタントとして、日々研鑽に努め、発注者である行政機関や地域の皆さまの頼れるパートナーとして、国民の夢と希望を実現すべく活動することをその使命と考えています。地域を、社会インフラの整備や維持を通して、側面的に支え続けてまいります。

今後とも、より充実した活動が行えますよう、支部・会員各社に対するご理解と一層のご支援をお願いいたします。

令和6年4月  
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部  
支 部 長 **田中 清**



支部役員		
支部長	田中 清	第一復建
副支部長	東野 修幸	西日本技術開発
副支部長	上村 俊英	建設技術研究所
支部理事	高橋 直哉	エイト日本技術開発
支部理事	安部 清美	扇精光コンサルタンツ
支部理事	森山 秀馬	第一復建
支部理事	友光 宏実	大日本グアイコンサルタンツ
支部理事	愛敬 圭二	中央コンサルタンツ
支部理事	安井 義博	長大
支部理事	生島 潤一	日本工営
支部理事	野上 和彦	福山コンサルタンツ
支部理事	後藤 正孝	復建調査設計
支部理事	眞間 修一	八千代エンジニアリング
福岡(理事)	川野 哲郎	高崎総合コンサルタンツ
佐賀(理事)	福岡 仁	親和コンサルタンツ
大分(理事)	吉野 俊輔	精巧エンジニアリング
熊本(理事)	中田慶一郎	九州開発エンジニアリング
宮崎(理事)	小澤 修三	東九州コンサルタンツ
鹿児島(理事)	安永信一郎	国土技術コンサルタンツ
監事	高野 道直	JR九州コンサルタンツ
監事	前田 義孝	いであ

令和6年7月1日現在

**総務・企画部会**

部会長:  
眞間(八千代E)

副部会長:  
高橋(エイト技)  
安井(長大)

**総務委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:長尾 智洋 (西鉄シーイーコンサルタンツ)  
副委員長:山下 義秀 (福山コンサルタンツ)  
副委員長:萩迫 耕造 (八千代エンジニアリング)

**企画委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:熊川 正勝 (西鉄シーイーコンサルタンツ)  
副委員長:加藤 裕明 (パシフィックコンサルタンツ)  
副委員長:結城 勲 (福山コンサルタンツ)

**女性技術者委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:竹尾 美幸 (基礎地盤コンサルタンツ)  
副委員長:濱田千友美 (大進)  
副委員長:半田知奈美 (三井共同建設コンサルタンツ)

**若手技術者委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:増本 哲也 (三井共同建設コンサルタンツ)  
副委員長:宮地恵一朗 (基礎地盤コンサルタンツ)  
副委員長:高橋 祥佑 (日鉄鉦コンサルタンツ)

**広報委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:荒木 和哉 (中央コンサルタンツ)  
副委員長:原田 健彦 (オリエタルコンサルタンツ)  
副委員長:沢田 陽佑 (日本工営)

**対外活動部会**

部会長:  
森山 (第一復建)

副部会長:  
野上(福山C)  
安部(扇精光C)  
川野(高崎総合C)  
福岡(親和コンサルタンツ)  
吉野(精巧E)  
中田(九州開発E)  
小澤(東九州コンサルタンツ)  
安永(国土技術C)

**対外活動委員会** 委員長1名、副委員長4名  
委員長:松下 正博 (東京建設コンサルタンツ)  
副委員長:松嶋 憲昭 (扇精光コンサルタンツ)  
副委員長:前田 秀喜 (西日本技術開発)  
副委員長:山元 隆 (建設技術研究所)  
副委員長:島袋 哲 (八千代エンジニアリング)

**防災委員会** 委員長1名、副委員長1名  
委員長:能見 忠歳 (応用地質)  
副委員長:岡本 憲治 (福山コンサルタンツ)

**河川技術委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:松田 如水 (パシフィックコンサルタンツ)  
副委員長:杉本 博幸 (いであ)  
副委員長:西川 誠 (ニューゼック)

**技術部会**

部会長:  
友光(大日本グアイC)

副部会長:  
愛敬(中央C)  
生島(日本工営)  
前田(いであ)

**道路技術委員会** 委員長1名、副委員長3名  
委員長:田中 智行 (中央コンサルタンツ)  
副委員長:福田 周吾 (橋梁コンサルタンツ)  
副委員長:日高 真 (長大)  
副委員長:高城 勇一 (オリエタルコンサルタンツ)

**環境・都市等技術委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:林 真希子 (西日本技術開発)  
副委員長:高木 洋輔 (東京建設コンサルタンツ)  
副委員長:楠本 孝 (中央コンサルタンツ)

**講師派遣委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:塚元 紀幸 (千代田コンサルタンツ)  
副委員長:原田 隆弘 (八千代エンジニアリング)  
副委員長:竹本 進 (建設技術研究所)

**情報委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:三笠 真吾 (西日本技術開発)  
副委員長:今村 秀秋 (東京建設コンサルタンツ)  
副委員長:宮本 一史 (八千代エンジニアリング)

**品質向上委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:石井健太郎 (オリエタルコンサルタンツ)  
副委員長:溝部 聡 (総合技術コンサルタンツ)  
副委員長:井上 昇 (三井共同建設コンサルタンツ)

**夢アイデア部会**

部会長:後藤(復建調査設計)  
副部会長:高野(JR九州C)

**夢アイデア企画委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:清水 亨一 (西日本技術開発)  
副委員長:鷹羽 誠 (オリエタルコンサルタンツ)  
副委員長:外山 秀人 (八千代エンジニアリング)

**夢アイデア実行委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:福満 孝博 (日本工営都市空間)  
副委員長:水口 佳祐 (パスコ)  
吉岡 貴昂 (日本工営都市空間)

**特別部会**

部会長:田中(第一復建)  
副部会長:東野(西技)  
上村(建技)

**災害対策委員会** 委員長1名、副委員長2名  
委員長:田中 清 (第一復建)  
副委員長:東野 修幸 (西日本技術開発)  
副委員長:上村 俊英 (建設技術研究所)

**地域部会**

部会長:福岡(親和コンサルタンツ)、副部会長:中田(九州開発E)

**各県部会**

令和6年は能登半島地震で始まりました。犠牲になられた方々に改めて哀悼の意を表するとともに、未だ不自由な生活を強いられている方々には一日も早く平常の生活に戻られることを祈念します。

29年前の阪神淡路大震災、13年前の東日本大震災などの大きな被災経験を経て、社会資本整備に携わる人々の災害対応力は上がってきていますが、能登半島地震においては地理的・地形的特性のため、情報収集と生命を維持するための応急対応の難しさを改めて認識させられました。九州においても類似する特性があり、大規模災害への備えと発災後の対応力向上がより強く求められています。

また、経済活動を支える基盤整備はもとより、地域と都市部の格差是正のための地域活性化など、インフラ整備への期待と要請は以前にも増して高まっています。

これらの任務の一端を担う建設コンサルタントですが、九州ではそのための担い手確保が最重要課題になっています。若い人材やベテラン技術者が入職して定着するように、働き方改革と同時に進めていく必要があります。

昨今のDXは、これらの課題解決のひとつと期待されますが、生産プロセスへの実装は道半ばで、業界内での人的・経済的な格差も見られます。さらには、SDGsへの取組など持続可能な事業展開は建設コンサルタント業界にも求められ、企業や業界の社会的認知度向上の必要条件になってきています。

このように、旧来の役割を再認識すると同時に、多様化・拡大する期待と要請を踏まえて、建設コンサルタンツ協会九州支部は、①会員各社の安定経営のための環境づくり、②担い手の確保と育成、以て、③社会的役割の達成と認知度の向上、これらの好循環をめざし、以下の運営方針を掲げて、その施策に取り組めます。

#### (1) 建設コンサルタントの一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備

- ① 発注機関との意見交換会の開催と「要望と提案」の提起
- ② 経営の安定化と就業環境の改善のための環境整備
- ③ 若手・女性社員がより働きやすく、活躍できる職場環境作りの推進

#### (2) 技術力と品質の確保・向上の促進

- ① 各技術分野における技術力と品質の確保・向上施策に関する情報提供の促進
- ② 生産性向上につながる各種の施策や先進技術等の情報提供と取組の促進
- ③ 受発注者それぞれの役割を踏まえた国土強靱化を含むSDGsへの取組の促進

#### (3) 広報活動の強化と社会貢献活動の推進

- ① 産学官一体となった建設コンサルタントの社会的役割と意義および業務内容等に関する広報活動の強化
- ② 災害支援活動の充実と防災技術に関わる各種情報等の提供
- ③ 各種社会貢献活動等の継続と充実

#### (4) 職業倫理の保持と法令遵守の徹底

- ① 職業倫理の保持について啓蒙活動の推進
- ② 法令遵守の徹底と課題発生時における助言・対応支援等
- ③ 労働法制改正、民法改正への対応支援

#### (5) 会員であることによる便益向上の一層の促進

- ① 上記4項目による便益についての理解の促進
- ② 企業経営等に関わる各種研修会・講習会による情報提供

### ③ 企業の DX 推進に向けた各種情報の提供

#### [補足説明]

- 1) 事業運営の大きな柱として、(1)、(2)、(3)を立てる。(1)は建設コンサルタント事業の根幹に関わる方針、(2)は当該事業の立脚点である技術力と品質に関わる方針、(3)は当該事業の社会的位置と貢献に関わる方針である。
- 2) (4)は建設コンサルタント事業を営む上での絶対的条件である職業倫理と法令遵守に関わる方針である。
- 3) (5)は特に会員の便益向上の一層の促進に関わる方針である。

以上

2019年12月に中国武漢市で第1例目の新型コロナウイルス（COVID-19）感染者が報告されてから、新型コロナウイルス感染症は、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行となり、日本でも2022年まで「緊急事態宣言」および「まん延防止等重点措置」が断続的に発令される事態となりました。その後、新型コロナは少しずつ収束へと向かい、感染症法上の位置付けが「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から2023年5月には「5類感染症」になりました。これにより、社会活動や経済活動が徐々に活性化し、本格的に経済が復調する期待感が大きくなっています。この状況下で、我々建設コンサルタントは、「継続すべき業務を担う業界」であるとの認識のもと、社会資本整備に真摯に取り組み、その役割を果たし続けているところです。

一方で、コロナ禍がもたらした環境変化の中で新しい価値観やニーズが生まれ、DX（デジタルトランスフォーメーション）やカーボンニュートラル実施への流れが強まる契機となり、「テレワークの推進」、「WEB会議の実施」、「講習会等のオンライン聴講」等が一気に浸透し、定着しました。さらに、地球温暖化対策を経済成長の鍵とする方針を表明する国が相次ぎ、2020年10月には我が国政府も2050年のカーボンニュートラルを目指す事を宣言しました。

また、今年1月には最大震度7の揺れを観測した能登半島地震が発生したように、我が国では毎年のように自然災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。九州においても例外ではなく、2016年4月の熊本地震、2017年7月の九州北部豪雨、2018年7月の西日本豪雨、2019年8月の九州北部豪雨、2020年7月の令和2年7月豪雨などが記憶に新しいところで、昨年7月にも九州豪雨災害が発生しました。自然災害に対する国土強靱化や防災・減災対策の推進および被災地における復旧・復興等の社会的重要性は、従来にも増して強く認識されるものとなりました。建設コンサルタント協会九州支部では、自然災害発生時に災害対応を行う行政機関に対し災害協定を締結しており、速やかに技術支援が出来る態勢を整えています。

さらに、高度経済成長期に整備された社会資本の老朽化に対する適切な維持管理、長寿命化、更新等の必要性に対する社会的認識も一層高まっており、安全・安心で豊かな国民生活と活力ある社会経済活動が達成されるような社会資本整備の実現に向け、一層重要な役割を担っていきます。

建設コンサルタントに係る法整備として、2014年6月には改正品確法が施行され、「建設分野における担い手の中長期的な育成・確保の促進」を趣旨として、発注者責務である適正な利潤が確保できる予定価格の設定、計画的な発注、適切な工期設定等が明確に規定されるとともに、関係主体が取り組むべき事項等が明示されました。さらに、2019年6月の品確法の一部改正により、建設コンサルタント業務も品確法の対象として明確化されました。この改正では、「災害時の緊急対応の強化」、「働き方改革の推進」、「生産性の向上」、「技術競争による選定」、「適切な工期の設定と納期の平準化」などが実現され、ひいては建設コンサルタントの地位向上に繋がるものと期待されます。我々は、改正品確法の基本理念である「適正な利潤を確保」しつつ、「担い手の中長期的な育成・確保」と「公共工事の品質確保」を実現するための具体的な方策を掲げて活動する必要があります。さらに、2016年4月より、ICT等の活用により建設事業の生産・管理システム全体の生産性向上を図るとともに、魅力ある建設現場を目指して「i-Construction」が進められています。その一環として、従来の2次元図面に代わる3次元BIM/CIMの導入・活用が原則適用となり、建設コンサルタントにもその対応が求められています。

一方、長時間労働の改善、女性活躍推進法を踏まえた女性技術者のための環境整備、ワークライフバランスの推進等、社会全般の課題としてクローズアップされ、建設コンサルタント業界においても「働き方改革」への取組が重要となっています。2019年4月の改正労働基準法の施行に伴い、残業時間の上限規制を超えた場合には法的に罰則を受ける事になり、新しい法令への遵守の徹底も我々の責務です。

以上を踏まえ、令和5年度には次に示す運営方針を掲げ、発注者とのパートナーシップの維持向上と相互理解を図りつつ、会員企業共通の課題認識とその解消、魅力ある職業としての確立等に向け、会員各位のご尽力を頂きながら様々な事業活動を展開してまいりました。

## 【 令和 5 年度（2023 年度）事業運営方針 】

### （1）建設コンサルタントの一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備

- ① 発注機関との意見交換会の開催と「要望と提案」の提起
- ② 経営の安定化と就業環境の改善のための環境整備
- ③ 若手・女性社員がより働きやすく、活躍できる職場環境作りの推進

### （2）技術力と品質の確保・向上の促進

- ① 各技術分野における技術力と品質の確保・向上施策に関する情報提供の促進
- ② 生産性向上につながる各種の施策や先進技術等の情報提供と取組みの促進
- ③ 受発注者それぞれの役割を踏まえた国土強靱化を含む SDGs への取組の促進

### （3）広報活動の強化と社会貢献活動の推進

- ① 産学官一体となった建設コンサルタントの社会的役割と意義および業務内容等に関する広報活動の強化
- ② 災害支援活動の充実と防災技術に関わる各種情報等の提供
- ③ 各種社会貢献活動等の継続と充実

### （4）職業倫理の保持と法令遵守の徹底

- ① 職業倫理の保持について啓蒙活動の推進
- ② 法令遵守の徹底と課題発生時における助言・対応支援等
- ③ 労働法制改正、民法改正への対応支援

### （5）会員であることによる便益向上の一層の促進

- ① 上記 4 項目による便益についての理解の促進
- ② 企業経営等に関わる各種研修会・講習会による情報提供
- ③ 企業の DX 推進に向けた各種情報の提供

令和 5 年度は、近年の気候変動の進展に伴い頻発する災害から国民の暮らしを守り、強靱で持続力のある安全・安心な国土の形成を図るためには、社会資本の着実な整備と維持管理の計画的・持続的推進が極めて重要であるとの運営方針を掲げ、協会活動を行ってまいりました。

具体の事業活動については、支部役員会での審議結果に基づき、総務・企画部会、対外活動部会、技術部会、夢アイデア部会、特別部会、地域部会の 6 部会とその下部組織である合計 16 の委員会が中心となり、会員会社や事務局の支援・協力のもと、自律的かつ積極的な活動を展開してまいりました。

継続してきましたこれまでの活動に対して支持と賛同を得て、九州支部の会員数は、令和 5 年度末には 158 社（本会社 107 社、支会社 51 社）となりました。これは関東支部の 158 社と同数で、全国の支部の中でトップクラスの陣容となっています。

活動内容の詳細は、各部会報告に示すとおりですが、運営方針に沿った全体の総括を、以下にご報告いたします。

### （1）建設コンサルタントの一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備

#### ① 発注機関との意見交換会の開催と「要望と提案」の提起

国土交通省九州地方整備局、内閣府沖縄総合事務局および各地方自治体（政令市含む）と意見交換会（国の機関とは本部・支部で、地方自治体とは支部単独で開催）を実施しました。九州地方整備局とは、実務者レベルの業務円滑化調整会議および実務者意見交換会も実施しました。意見交換会は、全て対面会議にて実施しました。一方で、NEXCO 西日本九州支社との意見交換会・業務円滑化調整会議は開催できませんでしたが、開催に向けた事務レベル協議を 3 回実施しました。

各自治体との意見交換会では、支部会員会社へのアンケート等による発注者別のデータを充実させ、会員の声を反映した内容とし、それぞれの特徴を考慮した「各自治体個別の要望と提案」を中心に時間を十分にとった課題解決型の意見交換を実施しました。

その結果、各自治体と充実した意見交換会ができるように改善されたことに加え、受注者が認識する課題に対して発注者の理解が一層進んで来たことと評価しています。

## ② 経営の安定化と就業環境の改善のための環境整備

発注者との意見交換会においては、国の機関および各自治体の今後の発注見通しについて情報提供を求めるとともに、それを踏まえた経営の安定化に資する取組み、すなわち担い手の継続的な確保・育成、および就業環境整備等の議論を行いました。

労働時間の削減とワークライフバランスの推進は、建設コンサルタント業界としても受発注者双方で取り組むべき喫緊の課題です。発注者との意見交換会においても「必要な工期の確保と納期の平準化」、「ウイークリースタンスの取組み」、「Web 会議の推進」、「設計条件明示チェックシートの活用」などを要望し、各発注者より前向きな回答を得ております。また「ノー残業デー」については、本部主催の全国一斉の取組みに呼応し、支部においても多くの会員会社が参加しています。

## ③ 若手・女性社員がより働きやすく、活躍できる職場環境作りの推進

九州地方整備局や各自治体との意見交換会において、若手・女性技術者の活躍を促進するような業務発注のあり方を受発注者協働で継続的に検討を行い、具体的な試行業務の実施と改善を進めています。

支部においては、例年実施している「若手技術者交流会」を開催し、若手技術者による業務成果の発表と活発な意見交換を行いました。令和 5 年度も前年度同様にハイブリット形式（会場参加と Web 参加を併用）にて行いました。また、若手技術者委員会が開催した学生参加型の「Job-Cafe」では、多くの大学生と若手社員が専門分野ごとにフリートークを行うことができました。さらに、建設コンサルタントを市民に知ってもらうために、西鉄大牟田線車内に広告（西鉄 9000 型車内ビジョン）を 1 か月間掲載しました。

女性技術者委員会では、「第 7 回女性技術者交流会」を対面にて開催しました。「STEP UP！～女性リーダーとなるために～」をテーマにして、ワークショップ形式による意見交換を行うなど活発な活動を行っています。また、女性技術者委員会の活動を報告する「ニュースレター」も 17～18 号を発行し、広報活動の一翼を担っています。さらに、関東・近畿・中部支部にて同様の活動をしている方々との 4 支部意見交換会を実施しました。

## **（2）技術力と品質の確保・向上の促進**

### ① 各技術分野における技術力と品質の確保・向上施策に関する情報提供の促進

会員会社の技術力向上の観点からは、河川、道路、環境・都市等の 3 技術分野、具体的には、河川、砂防、ダム、道路、橋梁、トンネル、環境、都市計画、地方創生等の多岐にわたる個別技術について、各種の技術講演会、技術セミナー、研究会、発注者との技術意見交換会等をハイブリット形式（会場参加と Web 配信を併用）にて開催しました。また、現地見学会は、河川技術委員会、道路技術委員会、環境・都市等技術委員会の全ての技術委員会で開催し、設計と工事の関わりを通して技術者としての見識向上を図りました。さらに、西日本 4 支部の技術者と意見交換会を実施し、西日本の国土利用やインフラ整備のあるべき姿として議論を深めています。

品質向上の観点からは、“成果品の品質向上”を目指し、あらゆる分野について継続的な改善施策の検討を行い、効果的な情報提供と啓蒙活動を展開しました。地域会員のために、チェックポイントシートの活用方法や、エラー事例とその改善策を継続的に提供する「地域セミナー」を鹿児島県、大分県、宮崎県で開催しました。また、地方の会員会社向け技術講習会を佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県の 5 県で開催しました。

### ② 生産性向上につながる各種の施策や先進技術等の情報提供と取組みの促進

地域会員に向けた「情報セミナー」を支部主催で開催し、BIM/CIM、i-Construction、情報セキュリティに関しての最新情報を提供しました。また、令和 4 年度から開催している「建設コンサルタント DX 講演会」を今年度も開催し、会員向けに DX（BIM/CIM、AI、クラウド等）に関して最新情報を提供しました。

さらに、本部の関係委員会と連携しながら、会員会社の生産性向上に向けての情報提供やスキルアップを目的として、本部主催で毎年実施している「ICT セミナー」、「GIS 講習会」、「BIM/CIM ハンズオン講習会」を支援いたしました。ただし、「情報セキュリティ講習会」は、本部単独主催となりました。

また、i-Construction の推進への取組みの一環として、九州地方整備局の「産学官連携会議」へ参画し、最新情報の収集と提供を進めています。

### ③ 受発注者それぞれの役割を踏まえた国土強靱化を含む SDGs への取組みの促進

河川、ダム、道路、橋梁、トンネル等の維持管理については、九州地方整備局の各担当部局との意見交換会、勉強会、研究会等を開催し、その中で受発注者協働による今後の維持管理事業のあり方等についての検討を進めています。特に橋梁については、PC 建協・橋建協との合同研究会（橋梁三力研究会）等による維持管理事業への取組みを検討しています。さらに、2030 年までの国際目標となっている SDGs に対して、自然災害リスク、水資源、エネルギー、生物環境などの長期的なリスクを見据え、多様な分野で事業を展開しています。

## **（3）広報活動の強化と社会貢献活動の推進**

### ① 産学官一体となった建設コンサルタントの社会的役割と意義および業務内容等に関する広報活動の強化

産学官連携による各種イベント等の機会を活用しながら、一般市民や学生等を対象に建設コンサルタントの社会的役割と意義および業務内容等について、広く情報発信を進めています。具体的には、「九州建設技術フォーラム」や「夢アイデア交流会」などのイベントでの広報や、「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」の事務局として支援を進めています。さらに、ホームページによる広報を継続するとともに、九州支部のオフィシャル SNS（Instagram）を新規立ち上げ、試行を開始しました。また、琉球大学キャリアデザイン講座に講師を派遣し、就活に向けた貴重な情報収集の場を提供しました。メディアへの対外広報としては、支部活動を業界紙各社に向けて発信し、取材可能情報を伝えるとともに、新聞社取材記事のホームページへのアップロード等を適宜実施しています。

### ② 災害支援活動の充実と防災技術に関わる各種情報等の提供

令和 5 年度の防災訓練は北海道支部が現地本部となり、「北海道日高沖震源とする M8.2 の地震が発生し、津波により各種の被害が生じている」との想定のもと、本部と連携した協会全体での演習を実施し、大規模災害発生時における会員会社への情報伝達および支援活動の即応性等の検証を行いました。

また、令和 5 年度末における災害協定締結団体は、九州地方整備局、沖縄総合事務局、熊本県、熊本市、北九州市、西日本高速道路(株)九州支社、福岡北九州高速道路公社、水資源機構筑後川局の 8 団体であり、支援要請時には速やかに対応できるように体制を整えています。

### ③ 各種社会貢献活動等の継続と充実

現在、九州支部が取り組んでいる社会貢献活動は、夢アイデア事業と講師派遣を主要な柱としています。

夢アイデア事業については、提案された夢アイデアをいかに実現化に結び付けていくか、その具体的なアプローチを実際に進めていくことが、最も重要な社会貢献であると認識しています。そのため、さらに広範な一般市民の参画を促すとともに、夢アイデアを現実的な事業として推進していくことのできる人材の育成に取り組んでいます。

夢アイデアの実現化に向けた取組みについては、平成 27 年に NPO として登録済みの「ヤギヒツジ ECO プロジェクト」、宮崎県西米良村における「思い出 NAVI プロジェクト」、福岡市唐人町商店街における「無礼講ストリート」、ファミリー向けイベントとして「食べられる公園－子育て環境創出プロジェクト」等の各プロジェクトをこれまで実施していましたが、令和 5 年度は昨年度と同様に「思い出 NAVI プロジェクト」のみの実施となりました。

「九州郷づくり共助ネットワーク研究会活動」は、夢アイデア実現化主要事業の一つで、活動は 15 年目を迎えます。柴北川プロジェクトでは、都市と農山漁村の交流事業による地域支援として、田植え・稲刈り活動に参加しました。雲仙プロジェクトはコロナ禍の影響により交流活動はできませんでした。

これらの夢アイデア実現化に向けた取組みは、新たな活動フィールドの開拓も含めて継続実施していきたいと考えています。

講師派遣については、国土交通省や地方自治体および関連団体等が開催する研修会等へ、依頼に基づいた最適な人材を派遣し、当該職員への情報提供とその技術力向上の促進に取り組んでいます。令和 5 年度は、九州地方整備局、福岡県、福岡市、宮崎県への講師派遣を実施しました。

#### **(4) 職業倫理の保持と法令遵守の徹底**

##### ① 職業倫理の保持について啓蒙活動の推進

「一般社団法人建設コンサルタンツ協会倫理綱領」および「建設コンサルタント技術者の倫理」を常に念頭に置いて業務遂行にあたるよう、役員会等を通じて会員会社への啓蒙に取り組んでいます。

##### ② 法令遵守の徹底と課題発生時における助言・対応支援等

会員会社における法令遵守の徹底を図るため、建設関連業五団体共催による「令和5年度コンプライアンスに関する会員研修会」を6月に対面方式にて開催しました。また、「コンプライアンス・プログラム」の策定状況について役員会等を通じて報告するとともに、同プログラムの策定事例等を会員に配布し、法令遵守の徹底を周知しています。

##### ③ 労働法制改正、民法改正への対応支援

会員会社に対しては、11月にハイブリット形式にて開催した働き方改革セミナーのなかで、「建設コンサルタント業界における次世代の働き方に向けたディスカッション」をテーマにして講習会を行いました。

発注者に対しては、労働法制改正に伴う残業時間の規制が全ての企業が対象になることを説明し、就労環境改善の受発注者協働での取組みを意見交換会の場で強く要望しました。

また、民法改正に伴い、契約不適合が発生した場合の「契約不適合責任」を負う有効期間が発注者の主観を起算点とすること等を、役員会等を通じて周知しました。

#### **(5) 会員であることによる便益向上の一層の促進**

##### ① 上記4項目による便益についての理解の促進

毎月開催の三役会議および役員会で種々の支部活動についての審議と方針決定を行い、これに基づき各支部および傘下の委員会活動を実施しています。その中で、常に上記4項目についての便益を、会員会社があまねく享受できるように留意するとともに、活動時期の平準化や委員会相互の情報交流の促進について検討を行い、「会員であることによる便益と満足度の向上」に努めています。特に、地域の会員会社の意見等については、本部地域コンサルタント委員会および地域支部を通じて、より一層きめ細かく支部活動へ反映させる取組みを進めています。

##### ② 企業経営等に関わる各種研修会・講習会による情報提供

本部主催の「経営分析説明会」を対面で開催し、企業経営に関わる重要な現状分析と知見の提供を行いました。また、昨年度に続き支部主催で「働き方改革セミナー」をハイブリット形式にて開催しました。管理部門の職員のみならず、業務実施現場の技術管理者に必須の極めて実利的な講習内容でした。

##### ③ 企業のDX推進に向けた各種情報の提供

令和5年度は本部支部を問わず、講習会やセミナーを会場参加とWeb参加を併用したハイブリット形式で開催しました。具体的には、「CIMハンズオン講習会」「建設コンサルタントDX講演会2023」「ICTセミナー2023『BIM/CIMの動向と関連情報講習会』」「GIS講習会」「情報セミナー」等を開催しました。今後も支部として、オンラインでの講習会やセミナーの受講環境の向上に努め、最新の情報を提供していきたいと考えています。

以上

## 【総務・企画部会】

## 1. 令和6年 定時総会（総務委員会）

令和6年4月23日、令和6年定時総会を開催し、下記のとおり報告ならびに決議した。

議案		
(審議)	第一号議案	令和5年度事業報告(案)
	第二号議案	令和5年度決算(案)及 監査報告
	第三号議案	役員の改選(案)
(報告)	第一号議案	令和6年度事業計画
	第二号議案	令和6年度予算

場 所：オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階「YAMAKASA」(福岡市博多区博多駅中央街4-23)



▲九州支部定時総会

## 2. 第42回軟式野球大会（総務委員会）

- イベント名 第42回軟式野球大会  
 開催日 令和6年5月17日(金)  
 場 所 雁ノ巣レクリエーションセンター(福岡市東区奈多1302-53)  
 参加者 26チーム  
 内 容 【優勝】(株)建設技術研究所  
 【準優勝】(株)CTI グランドプランニング  
 【3位】JR九州コンサルタンツ(株)



▲優勝の(株)建設技術研究所(写真提供：日刊建設通信新聞)

### 3. 建設関連業五団体主催「コンプライアンスに関する会員研修会」(総務委員会)

- イベント名 建設関連業五団体主催「コンプライアンスに関する会員研修会」
- 開催日 令和6年6月11日(火) 14:00~17:00
- 場所 (財)福岡県中小企業振興センター「大ホール」(福岡市博多区吉塚本町9-15)
- 参加者 216名 (うち建コン会員 107名/65社)
- 主催団体 (一社)建設コンサルタンツ協会九州支部  
(一社)福岡県測量設計コンサルタンツ協会  
(一社)福岡県地質調査業協会  
(一社)日本補償コンサルタント協会九州支部  
(公社)全国上下水道コンサルタント協会九州支部
- 内容 ■「下請法について～親事業者として遵守すべきこと～」  
公正取引委員会事務総局九州事務所下請課 課長 柏木 智宏 氏  
■「実効的な独占禁止法コンプライアンスプログラムの整備・運用について」  
弁護士法人いかり法律事務所 弁護士 高松 賢介 氏



▲コンプライアンスに関する会員研修会の様子

### 4. 令和6年度 第1回委員長交流会 (企画委員会)

- イベント名 令和6年度 第1回 委員長交流会
- 開催日 令和6年6月14日(金) 15:00~17:00
- 場所 九州支部会議室 (福岡市博多区博多駅東 2-6-26 安川産業ビル9階)
- 参加者 26名
- 内容 1.令和5年度第2回委員長交流会議事録について  
2.令和6年度事業運営方針について  
3.令和6年度予算計画について  
4.令和6年度事業計画について (活動内容の確認)  
5.その他事項 (SNS投稿、部会運営規定など)



▲第1回委員長交流会の様子

## 【特別部会】

### 1. 本部主催インフラ整備 70 年講演会の開催に協力

イベント名 本部主催インフラ整備 70 年講演会

「離島をつなぐ夢のかけ橋 天草五橋～橋は西から 日は東から～」

開催日 令和6年5月17日（金）

開催方法 対面：TKP ガーデンシティ博多新幹線口

オンライン：Zoom ウェビナー配信

内容 本部主催「インフラ整備 70 年」講演会として「天草五橋」を取り上げるにあたり、地元支部として企画・取材段階から開催まで補助を行った。



### 現地で施工に携われた技術者インタビュー



▲インフラ整備 70 年講演会の内容

## 【対外活動部会】

### 1.土木遺産な旅 2024（広報委員会）

イベント名 土木遺産な旅 2024

開催日 令和6年5月11日（土）8：15～18：30

場所 通潤橋用水小笹円形分水、通潤橋、新阿蘇大橋、阿蘇立野ダム

参加者 22名（土木を学ぶ学生/九州大学）

内容 土木を学ぶ大学生を対象に（一社）九州地域づくり協会発行の“土木遺産な旅のススメ”でとり上げた土木遺産（通潤橋・新阿蘇大橋）をめぐり、土木遺産にまつわる背景やその地での役割を学び、インフラやインフラに関わる仕事の魅力をアピールした。また参加者対象に「旅ノートコンテスト」(2023年夢アイデア特別賞受賞作)を開催する。

取材 J:COM 熊本（5月25日11:00放送、地域情報アプリ「ど・ろーかる」配信）



▲土木遺産な旅（通潤橋）



▲土木遺産な旅（新阿蘇大橋）



▲土木遺産な旅（阿蘇立野ダム）



▲書籍:土木遺産な旅のススメ（九州地域づくり協会発行）

## 【技術部会】

### 1. 新技術・新工法に関する講習会（オンライン講習）（道路技術委員会）

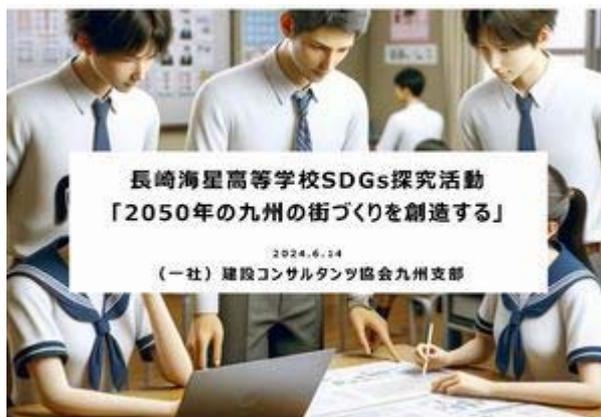
- イベント名 新技術・新工法に関する講習会（オンライン講習）
- 開催日 令和6年6月10日（月） 13:10 ～ 17:00
- 開催方法 オンライン：Zoom ウェビナー配信
- 参加者 189名（62社）
- 内容
- 『GEOTETS(ジオテツ)工法』  
講師：協同組合 Masters GEOTETS 工法研究会 事業部会長代理 中野 洋平様
  - 『インフラメンテナンス時代における仮設足場の活用効果』  
講師：全国仮設安全事業協同組合 仮設安全監理推進委員会 吉川 博之様
  - 『非破壊検査 SenrigaN の紹介』  
講師：コニカミノルタジャパン株式会社 白川 裕泰様



▲新技術・新工法に関する講習会の様子

### 2. 長崎海星高等学校 SDG s 探究活動（道路技術委員会、夢アイデア企画委員会、交通未来研究会）

- イベント名 長崎海星高等学校 SDG s 探究活動  
「2050年の九州の街づくりを創造する」オリエンテーション
- 開催日 令和6年6月14日（金） 8:55～9:40
- 場所 長崎海星高等学校
- 参加者 生徒18名
- 内容 高校2年生を対象に、これから自分たちが暮らしていく街がどうなっていくのか？あるいは、どんなふうになったら素敵か？今後、様々な社会的課題に直面する中で、2050年の九州の街づくりをテーマに、自分たちの未来暮らしや持続可能な地域とはどんなものなかを考えていく講座を2024年度6回にわたり開催するに先立ち、参加者にオリエンテーションを行った。



## 【夢アイデア部会】

### 1. 第22回夢アイデア まちづくりに関する提案の募集（夢アイデア企画委員会）

イベント名 第22回夢アイデア まちづくりに関する提案の募集  
 募集締切 令和6年9月30日（日）  
 内 容 会員、官公庁、学校にチラシ・ポスターを配布し募集開始を告知

賞金		応募先・お問い合わせ	
一般の部（賞金）	ジュニアの部（図書券）	住所：福岡市博多区博多駅前2-6-26 建業ビル609号 （一社）建設コンサルタンツ協会九州支部「夢アイデア企画」係 MAIL: qinfo@jcca.or.jp / FAX: 092-434-4342 HP: http://jcca-kyushu.jp/dream/	 Web
最優秀賞 10万円	最優秀賞 1万円	MAIL: qinfo@jcca.or.jp / FAX: 092-434-4342	
優秀賞 3万円	優秀賞 5千円	HP: http://jcca-kyushu.jp/dream/	
優良賞 1万円	優良賞 3千円	夢アイデア	

【主催】（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部 【後援】：国土交通省九州地方整備局、（公社）日本技術士会九州本部  
 【協賛】：（一社）九州地域づくり協会、（一社）建設コンサルタンツ協会

### 夢アイデアの応募方法!

**応募の書式・枚数は自由!**  
 手書きのイラストや原稿、またはワープロ原稿など書式や枚数は自由です。得意の表現やアピールしたい点をまとめてください。イラストや原稿次第に「住所」「職業」「得意な活動（会社名、学生は学校名及び学年）」、「氏名（ふりがな）」、「年齢」「電話番号」「メールアドレス」この企画を知ったきっかけ」を記載し、メール・郵送・FAXにて印刷物、データ（CD・Rなどの電子媒体）をお送りください。  
 （応募締切：2024年9月30日）  
 ※郵送の場合は「郵便番号」も記入してください。  
 ※電子媒体の場合は、必ずPDF形式で提出してください。  
 ※応募いただいた作品は、必ずしも採用されるものではありません。  
 ※応募いただいた作品は、必ずしも採用されるものではありません。

**応募のサポートも! 夢アイデアホットライン**  
 PC/コンをもちいない方も、交番が苦手な方・難しい方に対し、専用メールや夢アイデアホットラインによるサポートサービスを行います。お気軽にお申し込み・ご相談ください。

**応募・お問い合わせ先**  
 住所：〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2-6-26 建業ビル609号  
 （一社）建設コンサルタンツ協会九州支部「夢アイデア企画」係  
 TEL: 092-434-4340 / FAX: 092-434-4342  
 MAIL: qinfo@jcca.or.jp

**SNS**  
 Facebook @yumeidea  
 Instagram @yumeidea  
 X @yumeidea

**夢アイデアから実現したプロジェクトも!**  
 過去21回の夢アイデアの募集の中には、実現に向かって動いているプロジェクトもあります。過去の応募作品は「夢アイデア」のホームページに掲載し、Facebook/Instagram/Twitterでも掲載発しています。夢アイデア応募の参考に、まちづくりのアイデアに、ぜひご覧ください。

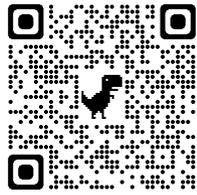
**応募された作品は「夢アイデア交流会2024」で発表・表彰!!**  
 2024年12月7日（土）に開催する夢アイデア交流会では、一次審査でミネートされた夢アイデア応募作品の発表、審査、表彰を行います。今年も、来場とLIVE配信による開催を予定しております。接続方法などの詳細は、後日ホームページ等でお知らせします。どうぞお楽しみに!  
 （※発表は会場、配信のどちらかをお選びいただけます。）

■開催日時 2024年12月7日（土）  
 ■会費 無料  
 ■会場 TKPエルガールホール  
 福岡市中央区天神1丁目4番地2号  
 ■参加申し込み・お問い合わせ  
 （一社）建設コンサルタンツ協会九州支部「夢アイデア交流会」事務局  
 TEL: 092-434-4340 / FAX: 092-434-4342 / MAIL: qinfo@jcca.or.jp  
 HP: http://jcca-kyushu.jp/dream/

SNSを通じ最新の情報を発信しています。

女性技術者委員会

建設コンサルで活躍する方やこれから就職・就活する方、育児中の方に向けて情報発信しています。



<https://www.instagram.com/kirapro.kyu/>

<https://ja-jp.facebook.com/kirapro.kyu>

若手技術者委員会

建設コンサルタント業界で働く若手技術者が働きやすく、より活躍できることを目指して活動しています。



KENKON\_KYUSYU\_WAKATE



[https://www.instagram.com/kenkon\\_kyusyu\\_wakate/](https://www.instagram.com/kenkon_kyusyu_wakate/)

<https://www.facebook.com/KenkonKyusyuWakate>

広報委員会

建設コンサルタントの仕事の紹介やイベント情報などを発信しています。



@KOUHOU\_JCCA9

[https://www.instagram.com/kouhou\\_jcca9/](https://www.instagram.com/kouhou_jcca9/)

道路技術委員会・橋梁三力研究会

「橋梁三力（ミリョク）研究会」とは、九州を中心とした橋梁関係（建設コンサルタンツ協会、日本橋梁建設協会、プレストレスト・コンクリート建設業協会）の若手技術者により結成されたチームです。

3協会連携し、情報共有による効率化・技術力向上や橋梁建設に関わる入職者の確保・定着を図ることを目的として活動を行っています。



KYORYO\_MIRYOKU

[https://www.instagram.com/kyoryo\\_miryoku/](https://www.instagram.com/kyoryo_miryoku/)

夢アイデア部会

「夢のような話を、本気でしよう。」夢アイデアの募集、交流を通じ九州から街づくりの夢アイデアを発信しています。



<https://www.instagram.com/yumeidea/>



<https://www.facebook.com/yumeidea>



<https://twitter.com/yumeidea>

一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部 <https://jcca-kyushu.jp/>



	企業名	所在地	電話
1	アーバンテクノ(株)	812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-8-10	092-409-3866
2	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング 九州支社	812-0872 福岡市博多区春町 1-6-6	092-571-5681
3	朝日開発コンサルタンツ(株)	892-0847 鹿児島市西千石町 5-1	099-226-6800
4	朝日航洋(株) 福岡支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-12-1	092-437-5905
5	朝日テクノ(株)	840-0203 佐賀市大和町大字梅野 280	0952-37-9300
6	アジアエンジニアリング(株)	815-0031 福岡市南区清水 1-14-8	092-553-2800
7	(株)アジア技術コンサルタンツ	890-0069 鹿児島市南郡元町 25-1	099-251-2160
8	(株)アジア建設コンサルタント	815-0082 福岡市南区大楠 2-8-13	092-521-5931
9	アジア航測(株) 福岡支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-9-2	092-441-1480
10	アズテックコンサルタンツ(株)	830-0046 久留米市原古賀町 30-1	0942-36-3560
11	(株)ARIAKE	861-4108 熊本市南区幸田 2-7-1	096-381-4000
12	(株)アルファ	806-0068 北九州市八幡西区别所町 2-38-203	093-642-5122
13	E-tecsコンサルタント(株)	857-0136 佐世保市田原町 9-15	0956-41-4333
14	いであ(株) 九州支店	812-0055 福岡市東区東浜 1-5-12	092-641-7878
15	(株)ウエスコ 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 2-1-9	092-483-3291
16	エイコー・コンサルタンツ(株)	815-0083 福岡市南区高宮 5-10-12	092-534-8150
17	(株)エイト日本技術開発 九州支社	812-0018 福岡市博多区住吉 3-1-80	092-686-9941
18	(株)エース 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-9-25	092-292-0821
19	(株)エスケイエンジニアリング	818-0072 筑紫野市二日市中央 1-1-50	092-925-4880
20	(株)エム・ケー・コンサルタント	812-0882 福岡市博多区麦野 6-14-19	092-573-2777
21	(株)オオバ 九州支店	810-0074 福岡市中央区大手門 1-1-12	092-714-7521
22	扇精光コンサルタンツ(株)	851-0134 長崎市田中町 585-4	095-839-2114
23	応用地質(株) 九州事務所	812-0018 福岡市博多区住吉 3-1-80-3F	092-402-0840
24	(株)オービット	812-0877 福岡市博多区元町 1-7-12	092-589-3418
25	(株)オリエンタルコンサルタンツ 九州支社	812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-2-8	092-411-6209
26	(株)片平新日本技研 福岡支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-1-1	092-433-8805
27	川崎地質(株) 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-8-34	092-292-4386
28	(株)技術開発コンサルタント	812-0036 福岡市博多区上呉服町 12-8	092-271-2518
29	基礎地盤コンサルタンツ(株) 九州支社	814-0022 福岡市早良区原 2-16-7	092-831-2511
30	九建設計(株)	876-0045 佐伯市大字上岡 2270	0972-22-4126
31	(株)九州開発エンジニアリング	862-0912 熊本市東区錦ヶ丘 33-17	096-367-2133
32	九州技術開発(株)	849-0937 佐賀市鍋島 5-7-23	0952-32-1112
33	九州建設コンサルタント(株)	870-0946 大分市大字曲 936-1	097-569-9595
34	九州工営(株)	880-0015 宮崎市大工 2-117	0985-28-1122
35	(株)九州土木設計コンサルタント	880-0123 宮崎市大字芳士 3701-59	0985-39-3330
36	九和設計(株)	806-0068 北九州市八幡西区别所町 2-38	093-641-3773

37	協同エンジニアリング(株)	870-0876 大分市大字三芳 1238-1	097-545-2111
38	(株)共同技術コンサルタント	880-0036 宮崎市花ヶ島町大原 2361-1	0985-29-0240
39	(株)橋梁コンサルタント 西日本支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-33	092-461-2011
40	(株)キョウワ	879-0627 豊後高田市新地 1952-3	0978-24-3062
41	(株)協和コンサルタンツ 九州支社	810-0001 福岡市中央区天神 3-11-20	092-733-1241
42	(株)熊本建設コンサルタント	862-0917 熊本市東区榎町 16-52	096-367-4111
43	(株)ケイディエム	883-0005 日向市中堀町 3-119	0982-52-0696
44	(株)ケー・シー・エス 九州支社	812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-4-4	092-472-4521
45	(株)建設環境研究所 九州支社	812-0023 福岡市博多区奈良屋町 2-1	092-271-6600
46	(株)建設技術研究所 九州支社	810-0041 福岡市中央区大名 2-4-12	092-714-2211
47	(株)建設技術コンサルタンツ	890-0007 鹿児島市伊敷台 1-22-1	099-229-2800
48	(株)建設技術センター	812-0023 福岡市博多区奈良屋町 1-1	092-283-6610
49	(株)建設コンサルタントサニー	870-0952 大分市下郡北 3-24-3	097-567-8600
50	(株)晃和コンサルタント	880-0925 宮崎市大字本郷北方 3009-1	0985-51-5818
51	(株)興和測量設計	861-5501 熊本市北区改寄町 2141-1	096-272-7711
52	国際技術コンサルタント(株)	849-0203 佐賀市久保田町大字新田 3797-3	0952-51-3711
53	国際航業(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-6-3	092-451-5001
54	(株)国土開発コンサルタント	880-0015 宮崎市大工 3-155	0985-24-6487
55	(株)国土技術コンサルタンツ	890-0008 鹿児島市伊敷 2-14-10	099-229-0030
56	(株)吾水総合コンサルタント	806-0065 北九州市八幡西区養福寺町 7-9	093-621-3366
57	(株)コスモエンジニアリング	843-0001 武雄市朝日町大字甘久 3796	0954-23-0200
58	(株)五省コンサルタント	812-0027 福岡市博多区下川端町 9-12(福岡武田ビル)	092-281-4210
59	(株)コンサルハマダ	861-8034 熊本市東区八反田 1-1-15	096-385-1171
60	(株)サザンテック	876-0111 佐伯市弥生大字井崎 495-2	0972-28-5686
61	(株)佐藤設計コンサルタント	879-7111 豊後大野市三重町赤嶺 902	0974-22-6432
62	産業開発コンサルタント(株)	812-0044 福岡市東区筥松 3-13-9	092-621-7118
63	(株)サン建コンサルタント	879-5502 由布市挾間町向原 1298-1	097-583-4218
64	サンコーコンサルタンツ(株) 九州支社	810-0802 福岡市博多区中洲中島町 2-3-6F	092-271-2903
65	(株)サンコンサル	812-0888 福岡市博多区板付 2-5-4	092-582-1290
66	(株)三洋コンサルタント	800-0031 北九州市門司区高田 1-3-1	093-342-8240
67	(株)シー・パス・プランニング	862-0911 熊本市東区健軍 1-7-21	096-282-8678
68	ジーアンドエスエンジニアリング(株)	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-24-9	092-481-3100
69	(株)CTI グラント・プランニング	810-0041 福岡市中央区大名 2-4-12	092-737-5333
70	JR九州コンサルタンツ(株)	812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-1-14	092-413-1021
71	シビックアーツコンサルタンツ(株)	815-0032 福岡市南区塩原 4-5-29	092-555-4151
72	(株)島田設計コンサルタント	882-0803 延岡市大貫町 6-150	0982-33-5141
73	(株)新日本技術コンサルタント	890-0034 鹿児島市田上 8-24-21	099-281-9143
74	(株)親和コンサルタント	849-0933 佐賀市卸本町 7-25	0952-32-1348

	企業名	所在地	電話
75	(株)スリーエヌ技術コンサルタント	812-0008 福岡市博多区東光 2-1-13-8F	092-482-7800
76	(株)セイコー	830-0052 久留米市上津町 1874	0942-22-5850
77	精巧エンジニアリング(株)	879-5103 由布市湯布院町川南 11-3	0977-85-3344
78	(株)西部技建コンサルタント	886-0004 小林市細野 4158	0984-24-0511
79	(株)西部技術コンサルタント	812-0016 福岡市博多区博多駅南 4-18-12	092-437-5711
80	セントラルコンサルタント(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-14-1	092-432-5385
81	(株)総合技術コンサルタント 九州支店	812-0039 福岡市博多区冷泉町 4-17	092-409-7270
82	(株)第一技術コンサルタント	815-0036 福岡市南区筑紫丘 2-6-11	092-554-1773
83	第一復建(株)	812-0006 福岡市博多区上牟田 1-17-9	092-412-2230
84	ダイエーコンサルタント(株)	879-0311 宇佐市大字森山 1813-5	0978-32-0584
85	(株)大進	890-0016 鹿児島市新照院町 21-7	099-239-2800
86	(株)大進コンサルタント	861-2102 熊本市東区沼山津 4-2-22	096-365-0112
87	大成ジオテック(株)	830-0038 久留米市西町 1174-10	0942-34-5622
88	(株)タイセイプラン	862-0924 熊本市中央区帯山 1-44-39	096-381-5665
89	大日本ダイヤコンサルタント(株) 九州支社	812-0044 福岡市博多区千代 5-3-19	092-645-1280
90	大福コンサルタント(株)	890-0068 鹿児島市東郡元町 17-15	099-251-7075
91	(株)太平設計	802-0023 北九州市小倉北区下富野 1-6-21	093-551-1413
92	太陽技術コンサルタント(株)	882-0062 延岡市松山町 1170-1	0982-33-2107
93	大洋測量設計(株)	879-0444 宇佐市大字石田 44	0978-32-4234
94	大和コンサル(株)	830-0022 久留米市城南町 23-3	0942-33-8191
95	(株)高崎総合コンサルタント	839-0809 久留米市東合川 3-7-5	0942-44-8333
96	中央開発(株) 九州支社	814-0103 福岡市城南区鳥飼 6-3-27	092-831-3111
97	(株)中央技術コンサルタンツ 西日本支社	862-0950 熊本市中央区水前寺 6-27-25	096-383-5353
98	中央コンサルタンツ(株) 福岡支店	812-0039 福岡市博多区冷泉町 2-1	092-271-2541
99	中央復建コンサルタンツ(株) 九州支社	812-0038 福岡市博多区祇園町 4-61	092-282-0441
100	(株)長大 福岡支社	812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-11-19	092-477-2650
101	(株)千代田コンサルタント 九州支店	812-0018 福岡市博多区住吉 2-2-1-3F	092-262-0770
102	(株)テクノ	839-0809 久留米市東合川 3-1-21	0942-44-8700
103	(株)テクノコンサルタント	870-0108 大分市三佐 1-5-14	097-527-5111
104	東亜建設技術(株)	819-0046 福岡市西区西の丘 1-7-1	092-892-7710
105	(株)東亜コンサルタント	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-28-10	092-415-1313
106	東亜コンサルタント(株)	870-0150 大分市東原 1-20-17	097-558-4884
107	(株)東京建設コンサルタント 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 2-12-3	092-432-8000
108	(株)東光コンサルタンツ 九州支店	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-12-16-5F	092-472-3323
109	(株)トーチコンサルタント 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-6-10	092-686-7300
110	東洋技術(株)	870-0856 大分市畑中 2-7-42	097-554-5330
111	東洋測量設計(株)	879-2421 津久見市大字津久見 515	0972-82-5646
112	(株)トキワ・シビル	812-0882 福岡市博多区麦野 1-22-3	092-571-3737

	企業名	所在地	電話
113	内外エンジニアリング(株) 福岡支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 3-20-3	092-431-2851
114	(株)西田技術開発コンサルタント	889-1602 宮崎市清武町今泉丙 722	0985-77-8855
115	西鉄シー・イー・コンサルタント(株)	815-0033 福岡市南区大橋 2-8-1	092-235-9140
116	西日本技術開発(株)	810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1	092-781-2831
117	西日本建技(株)	812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-6	092-441-7676
118	西日本コンサルタント(株)	870-0852 大分市田中町 1-1-8	097-543-1818
119	西日本総合コンサルタント(株)	849-0902 佐賀市久保泉町大字上和泉 3114-3	0952-98-2141
120	(株)西日本測量設計	830-0051 久留米市南 1-14-11	0942-32-2323
121	(株)日建技術コンサルタント 九州支社	812-0024 福岡市博多区綱場町 8-23	092-263-5250
122	(株)日建コンサルタント	870-0018 大分市豊海 3-7-7	097-534-0313
123	日進コンサルタント(株)	871-0025 中津市万田 602-2	0979-24-5436
124	(株)日水コン 九州支所	812-0038 福岡市博多区祇園町 7-20	092-282-1354
125	(株)日設コンサルタント	812-0035 福岡市博多区中呉服町 1-22-2F	092-262-2377
126	日鉄鉱コンサルタント(株) 九州本社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-23	092-451-6467
127	(株)日本インシーク 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25	092-433-2771
128	日本工営(株) 福岡支店	812-0007 福岡市博多区東比恵 1-2-12	092-475-7131
129	日本工営都市空間(株) 九州支店	812-0007 福岡市博多区東比恵 1-2-12	092-451-6141
130	日本交通技術(株) 九州支店	812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 8-20	092-433-3070
131	(株)日本港湾コンサルタント 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-14-1-10F	092-482-0345
132	日本振興(株) 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-5-21-2F	092-481-0264
133	日本地研(株)	812-0894 福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764
134	(株)ニュージェック 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-14-1-3F	092-402-0251
135	(株)萩原技研	892-0816 鹿児島市山下町 16-20	099-222-8700
136	パシフィックコンサルタンツ(株) 九州支社	812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 7-21	092-418-8020
137	(株)パスコ 九州事業部	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-5-2	092-451-3522
138	(株)東九州コンサルタント	882-0861 延岡市別府町 4209-2	0982-33-1120
139	(株)久永コンサルタント	890-0007 鹿児島市伊敷台 1-22-2	099-228-6600
140	日向測量設計(株)	883-0013 日向市新生町 1-72	0982-52-5445
141	フェニックスコンサルタント(株)	880-0121 宮崎市大字島之内字境田 6652	0985-39-2914
142	(株)福山コンサルタント	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-6-18	092-471-0211
143	(株)富士設計	870-0942 大分市大字羽田 930-1	097-574-5318
144	(株)フタバ設計	812-0887 福岡市博多区三筑 1-6-14	092-591-6903
145	(株)復建エンジニアリング 福岡支社	810-0041 福岡市中央区大名 2-12-15-2F	092-716-6262
146	復建調査設計(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-12-24	050-9002-4660
147	(株)ホープ設計	903-0813 那覇市首里赤田町 3-5	098-911-9073
148	(株)間瀬コンサルタント 福岡支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-28	092-471-6610
149	(株)松尾設計	805-0061 北九州市八幡東区西本町 2-5-5	093-661-4970
150	松本技術コンサルタント(株)	871-0161 中津市大字上池永 1285-10	0979-23-3636

	企業名	所在地	電話
151	(株)水野建設コンサルタント	862-0933 熊本市東区小峯 2-6-26	096-365-6565
152	(株)溝田設計事務所	830-0032 久留米市東町 480-16	0942-38-6548
153	三井共同建設コンサルタント(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-14-1	092-441-3872
154	(株)宮崎産業開発	880-0022 宮崎市大橋 3-225	0985-27-7103
155	八洲開発(株)	862-0920 熊本市東区月出 1-1-52	096-384-3225
156	八千代エンジニアリング(株) 九州支店	810-0073 福岡市中央区舞鶴 3-9-39-9F	092-778-2001
157	(株)ワコー	861-4172 熊本市南区御幸笛田町 3-19-1	096-370-3333

(令和6年7月1日現在 157社)

